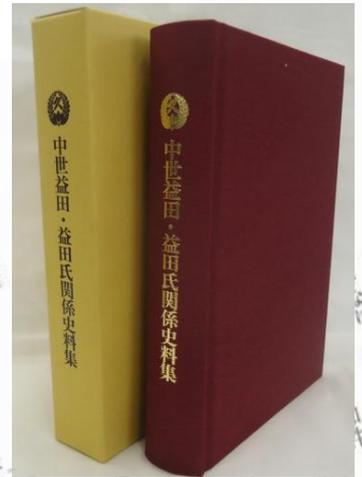


中世益田・益田氏関係史料集

東京大学史料編纂所が所蔵する益田家文書以外の
中世益田に関する史料 1005 点を年代順に集成
しました

研究者はもちろんのこと、中世益田を愛する方
には必携の一冊です



A5判 ケース付
600 ページ

永和2年 (1376)
上方御馬一正 兼毛
以上四十三元
応安七年八月十日 申時
浄阿 (益田兼見)、万福寺に益田郷内
一月二十六日 浄阿 (万福寺文書)
の田畠を寄進する。
二八六 浄阿兼見 道場万福寺
奉寄進 道場万福寺
石見国益田郷内田畠事 南限河下大溝 北限片山大道
老所 院内西限小島西端ヨリ岡畠之岸
老所 佐々倉任在古
老所 津村名加河成
老所 手作参段 五部四郎跡
老所 手作参段 尽未来際迄于子々孫々
右件所々奉寄進御道場也、
守此旨、仍寄進之状如件、
当寺開発 応安七年十一月廿六日
沙弥浄阿 (花)

一編纂者
水上々宮上棟御馬注文次第不同
末武殿 (弘長)
肥前殿
右田弥三郎殿 (弘長)
参河殿 (弘長)
豊前殿
原河入道
弘中掃部入道
三郎殿御馬一正 佐目
菅する。
二八七 万福寺棟札 (万福寺所蔵)
住持師阿弥陀仏 大工右衛門尉宗遠
明阿弥陀仏 四部五郎苗広
南無河原記仏 万福寺 応安七年十一月
一御志分
水上別当
問田掃部助 (貞徳)
須山入道
西郷弥左衛門尉
山崎彦太郎入道
宮川孫左衛門尉 (貞徳)
讀井入道 (貞徳)
陶殿 (弘長)
讀井入道 (貞徳)
森右近将監 (貞徳)
除し、神
炊助が寄
興隆寺文書
山口県史三
白木
三和十兵衛尉
末益孫三郎
益田大炊助
讀井御坊丸
平子若狭入道
斎藤右衛門六郎
杉右近将監
宇野式部丞
土服
佐川但馬房
杉勘解由左衛門尉
須山龍殿允
豊田三郎左衛門尉
杉二郎左衛門尉

〈頒布価格〉5,000 円 (消費税込み)
〈申込方法〉葉書、FAXまたは e-mail に
下記の必要事項を記入し、下記宛先まで送
信下さい。
①名前
②郵便番号、住所
③電話番号
④購入部数
⑤配送希望の有無
⑥公費購入の場合はその旨を明記下さい

【宛先】〒698-8650
島根県益田市常盤町1番1号
益田市教育委員会文化財課
fax : 0856-24-1380
e-mail : bunka@city.masuda.lg.jp
〈お問い合わせ〉電話 0856-31-0623

編集責任者 井上 寛司 (島根大学名誉教授)
中司 健一 (益田市文化財課主任主事)
編集協力者 久留島典子 (東京大学史料編纂所教授)
原 慶三 (松江東高等学校教諭)
西田 友広 (東京大学史料編纂所助教)